

(3) 待ち時間・診察時間

○ 外来患者の2割が、待ち時間「30分未満」診察時間「3分～10分未満」

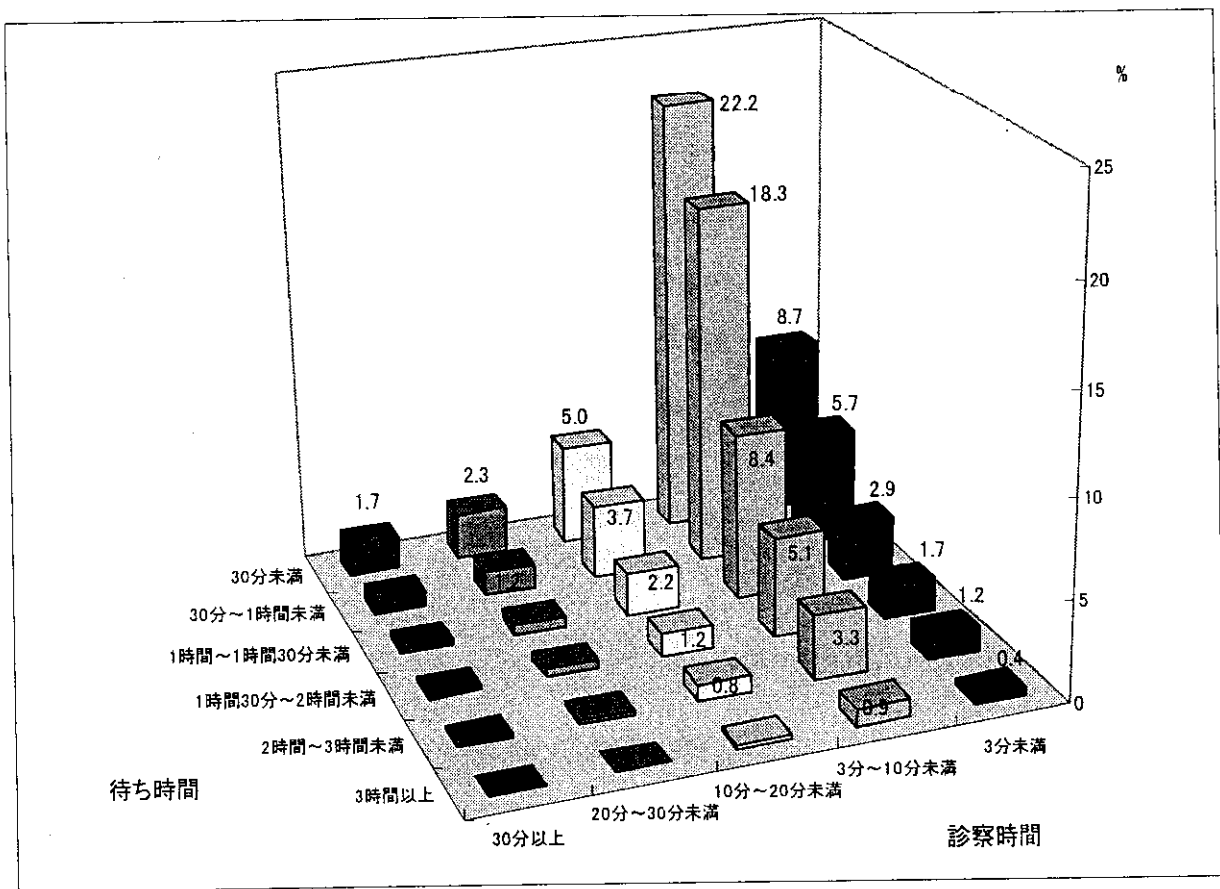
外来患者の診察前の待ち時間と診察時間の関係をみると、待ち時間が「30分未満」で診察時間が「3分～10分未満」の割合が22.2%と最も多く、次いで、待ち時間が「30分～1時間未満」で診察時間が「3分～10分未満」が18.3%と多くなっている。

待ち時間が「3時間以上」で診察時間が「3分未満」の割合は0.4%と少ない。

(図8, 統計表19)

図8 外来患者の診察時間・待ち時間

平成11年10月



注: 診察時間の「医師による診察を受けていない者」と「不詳」及び待ち時間の「不詳」は除いた。

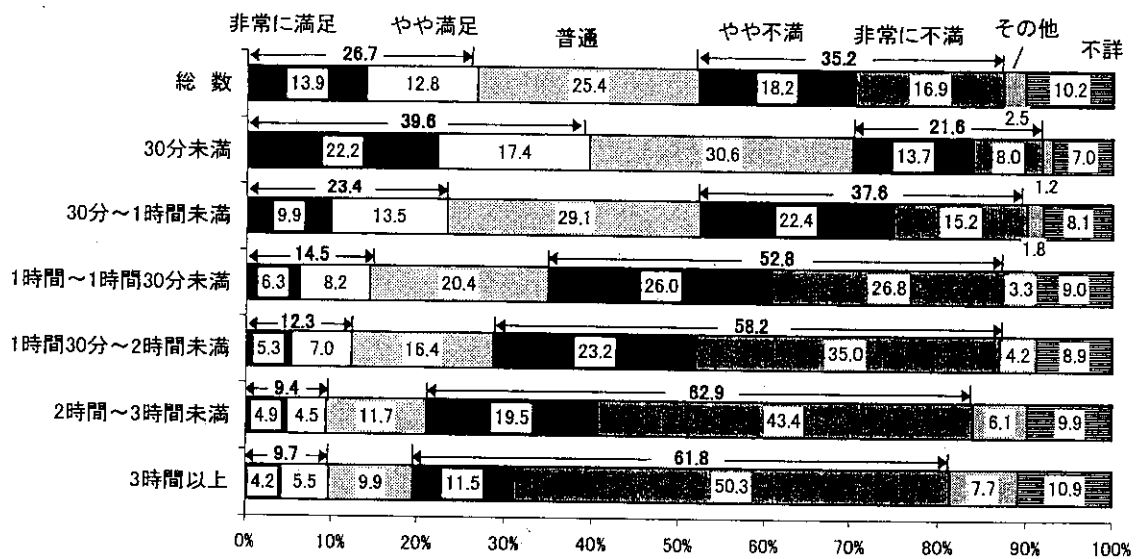
(4) 待ち時間別にみた満足度

- 外来患者の待ち時間に「満足」している者は「30分未満」が4割  
「不満」がある者は1時間以上で5割以上

外来患者の診察前の待ち時間に対する満足している割合をみると、待ち時間が「30分未満」で「満足（負担が小さい）」している者は39.6%、「不満（負担が大きい）」としている者は21.6%となっている。

1時間以上では「満足（負担が小さい）」が約1割、「不満（負担が大きい）」が5割以上となっており、待ち時間が長くなるほど負担感は大きくなっている。（図9、統計表17）

図9 待ち時間別にみた外来患者の待ち時間に対する満足度 平成11年10月



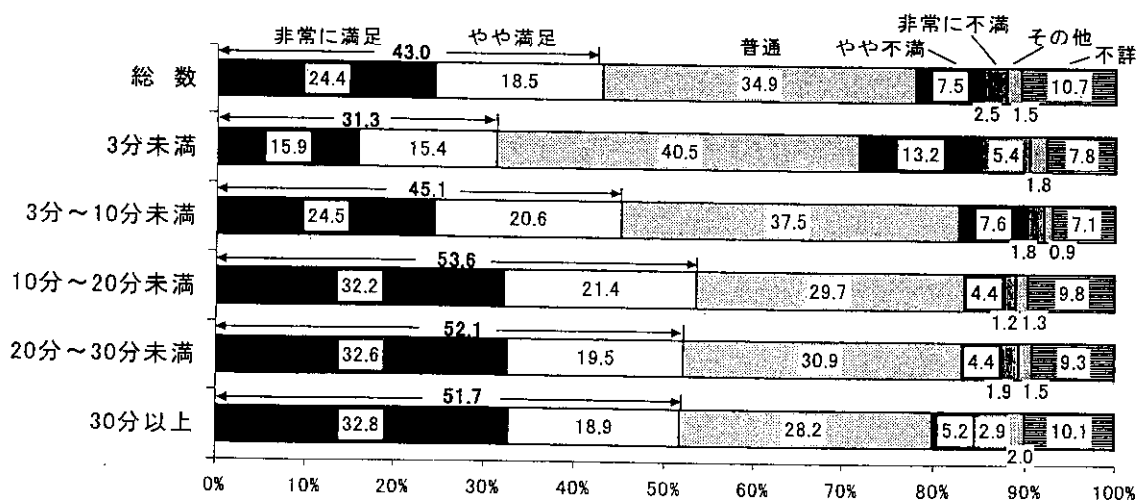
(5) 診察時間別にみた満足度

- 外来患者の診察時間に「満足」している者は10分以上が5割

外来患者の診察時間別に満足している割合をみると、「3分未満」の診察時間で「満足」している者は3割となっている。

診察時間が10分をこえると、時間に関わらず約半数が「満足」している。（図10、統計表20）

図10 診察時間別にみた外来患者の診察時間に対する満足度 平成11年10月



注：医師による診察を受けていない者は除いた。

(6) 初診・再来別にみた待ち時間

外来患者の診察前の待ち時間を初診・再来別にみると、総数では大きな差はみられないが、「30分未満」の待ち時間の割合は、特定機能病院では「初診」が16.9%、「再来」が29.9%、大病院では「初診」が24.1%、「再来」が33.1%と「再来」が多くなっている。

また、特定機能病院、大病院における1時間以上の割合では、「再来」より「初診」が多くなっている。（図11、統計表・関連集計2）

図11 初診・再来別にみた外来患者の待ち時間

平成11年10月

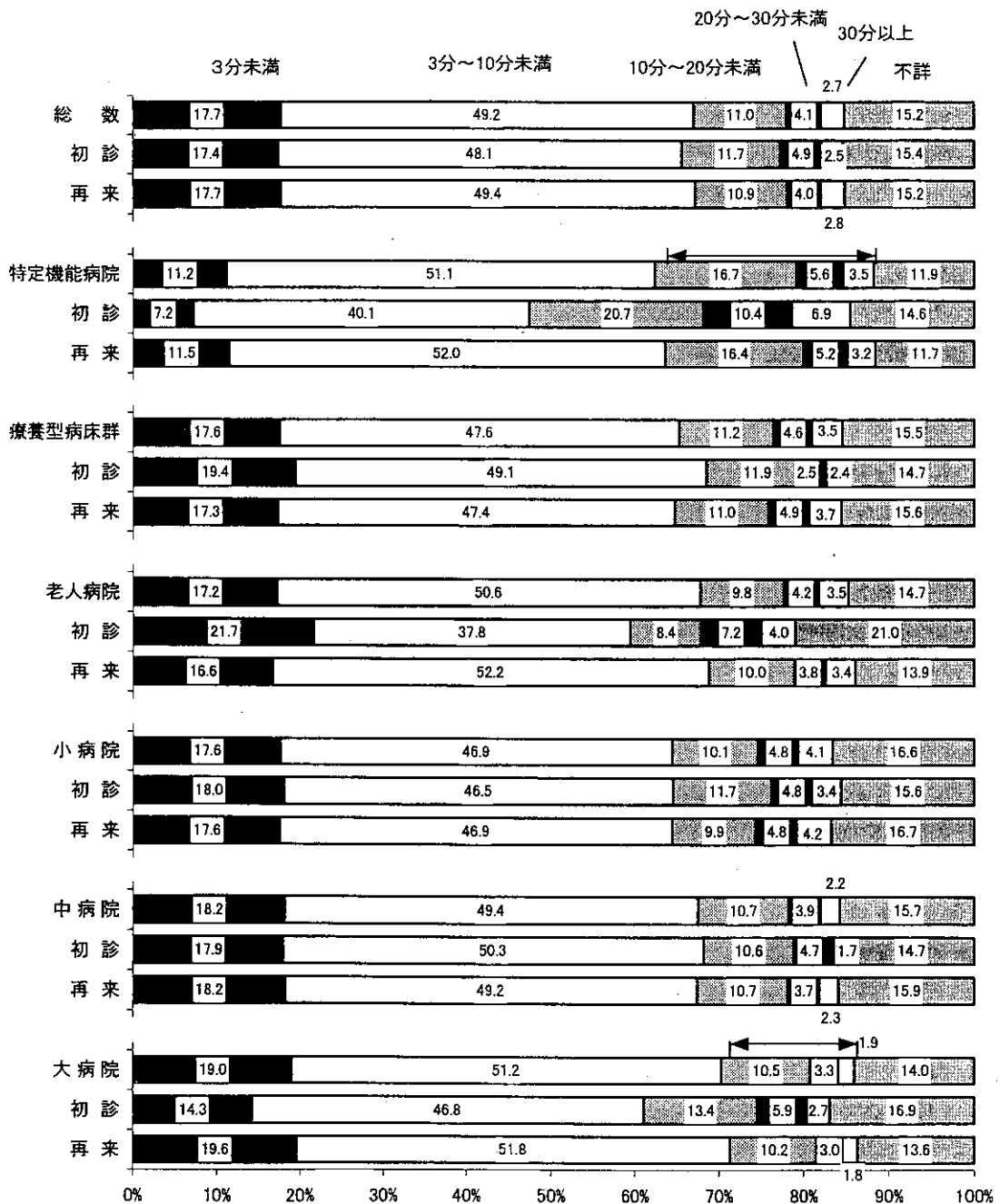


(7) 初診・再来別にみた診察時間

外来患者の診察時間を初診・再来別にみると、総数では大きな差はみられないが、特定機能病院と大病院では、「3分未満」の診察時間では「初診」より「再来」が多く、10分以上の診察時間では、「初診」が「再来」より多くなっている。(図12、統計表・関連集計3)

図12 初診・再来別にみた外来患者の診察時間

平成11年10月



注: 医師による診察を受けていない者は除いた

## 6 説明の有無・説明内容

○ 説明を受けた者は外来では 85.1%、入院では 85.9%

### (1) 説明の有無

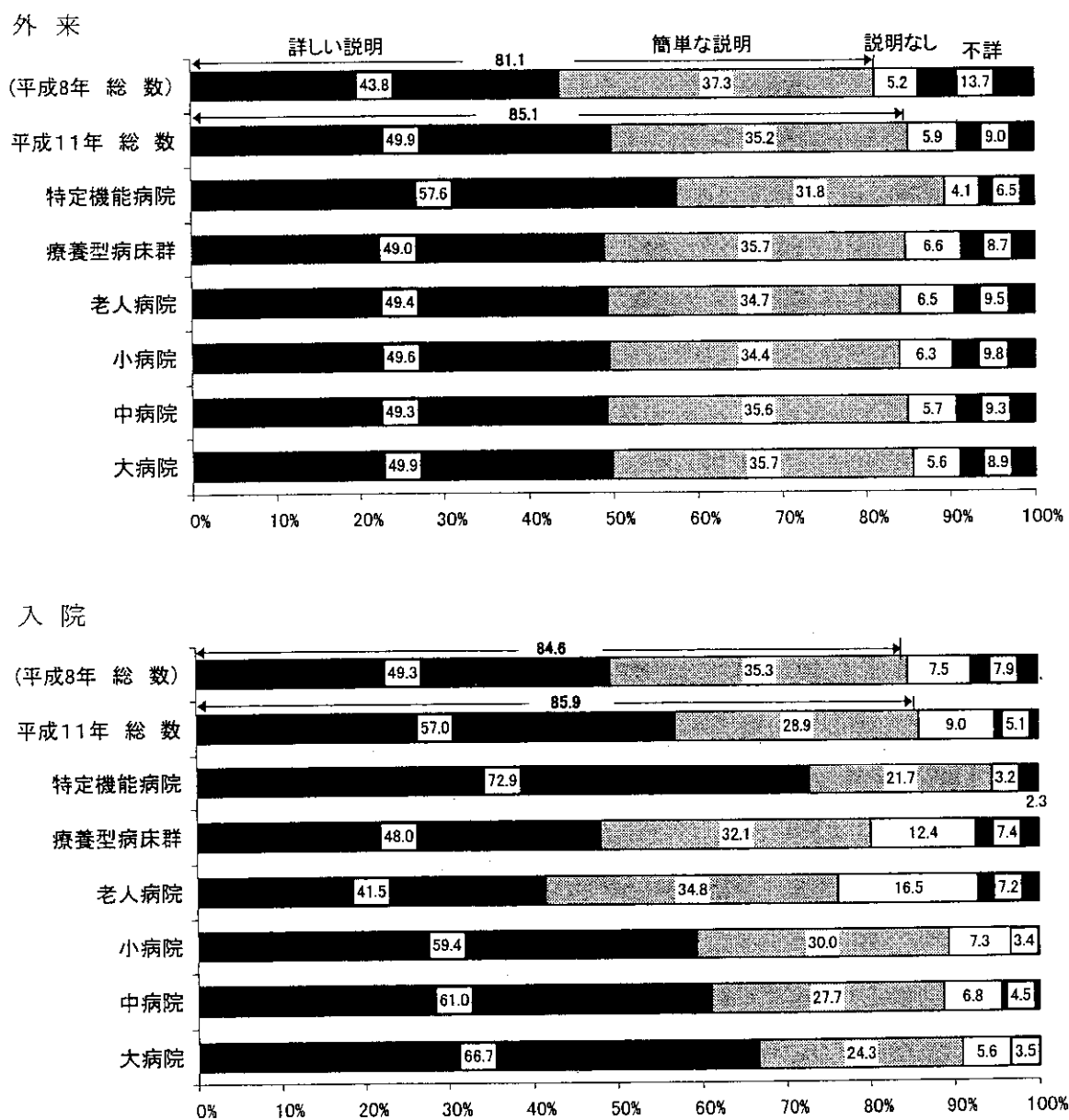
今回の病気について「詳しい説明を受けた」と「簡単な説明を受けた」を合わせた、「説明を受けた」者は、外来では 85.1%（平成 8 年 81.1%）、入院では 85.9%（同 84.6%）で、前回調査よりそれぞれ 4.0ポイント、1.3ポイント増加している。

「詳しい説明を受けた」者は、外来で 49.9%、入院で 57.0%となっており、これを病院の種類別で見ると、特定機能病院が外来 57.6%、入院 72.9%と最も多い。

(図 13, 統計表 21)

図 13 病院の種類別にみた説明の有無

平成 11 年 10 月



(2) 説明を受けた内容 (複数回答)

「説明を受けた」者について、その内容をみると「病名・病状」が外来 75.3%、入院 83.3%と最も多く、次いで「治療の方法」が外来 58.4%、入院 70.2%となっている。(図 14, 統計表 22)

病院の種類別に説明を受けた内容をみると、いずれの説明内容も特定機能病院、大病院の順に多くなっている。(表 3, 統計表 22)

図 14 外来・入院別にみた受けた説明内容(複数回答)

平成 11 年 10 月

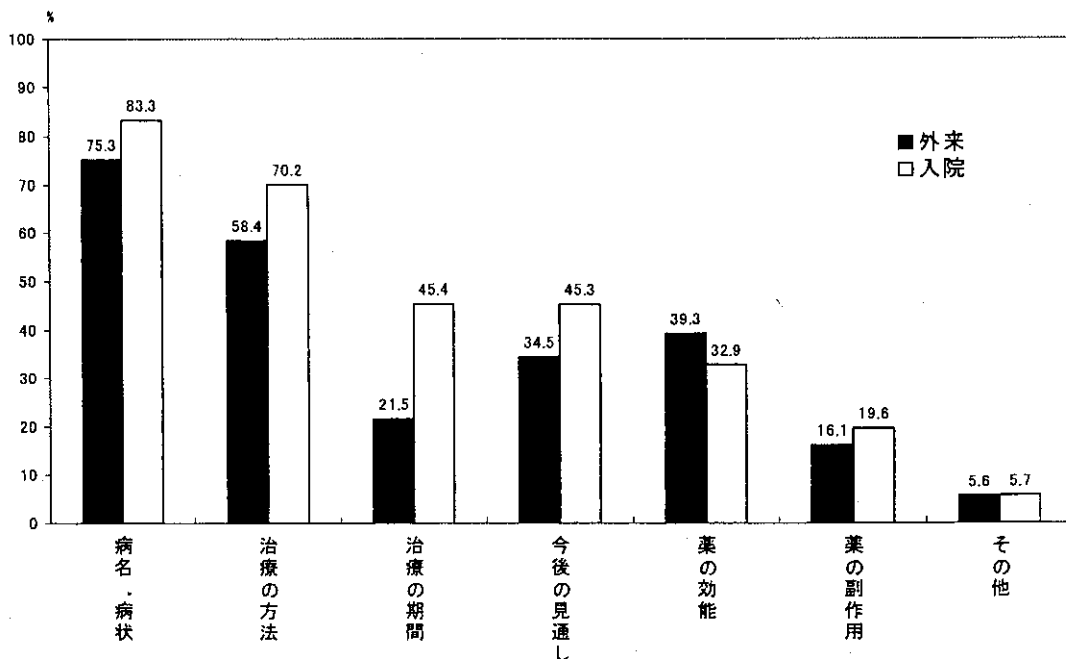


表 3 病院の種類別にみた受けた説明内容(複数回答)

(単位: %)

平成 11 年 10 月

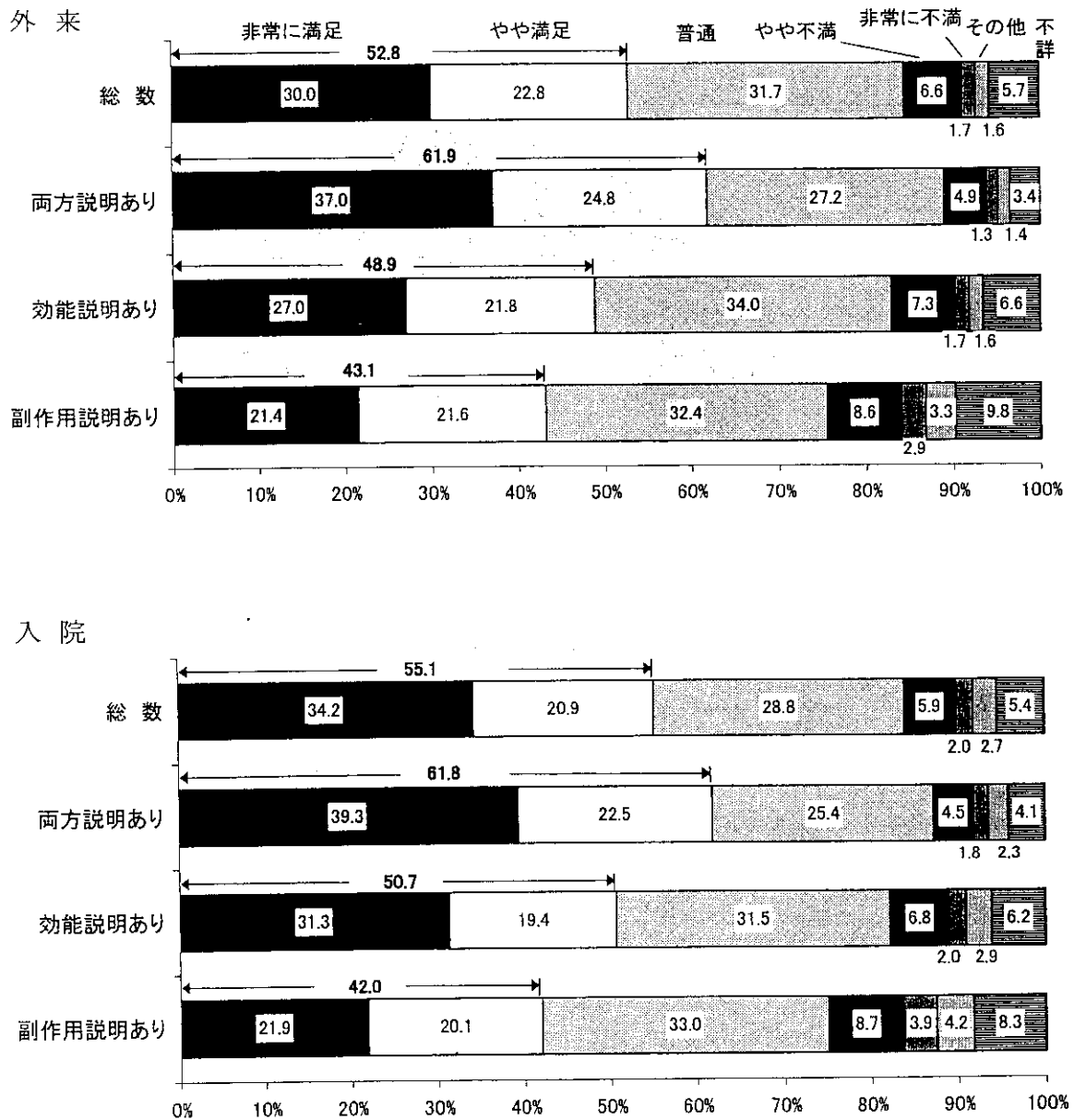
	病名・病状	治療の方法	治療の期間	今後の見通し	薬の効能	薬の副作用	その他
<b>外来</b>							
総数	75.3	58.4	21.5	34.5	39.3	16.1	5.6
特定機能病院	78.7	65.5	28.4	46.1	43.6	24.4	6.5
療養型病床群	73.9	57.7	19.2	30.4	40.1	15.0	5.4
老人病院	73.2	54.7	17.6	27.8	38.8	12.9	5.4
小病院	74.3	58.5	20.9	30.1	38.1	13.6	4.9
中病院	74.8	57.2	21.1	34.3	38.8	15.6	5.8
大病院	78.0	60.4	23.7	40.3	39.5	18.5	5.6
<b>入院</b>							
総数	83.3	70.2	45.4	45.3	32.9	19.6	5.7
特定機能病院	87.1	82.7	58.3	54.5	39.5	32.5	6.9
療養型病床群	81.6	64.4	34.2	38.6	28.7	14.5	5.5
老人病院	80.1	58.9	27.3	42.1	27.1	12.6	5.7
小病院	84.3	67.5	47.6	42.3	32.7	15.6	4.9
中病院	83.2	72.3	50.0	47.0	34.3	20.4	5.4
大病院	86.2	77.5	56.5	51.2	36.6	26.8	6.4

(3) 薬の説明に対する満足度

薬の説明を受けた者について、薬の効能及び薬の副作用の説明に対する満足している割合みると、「薬の効能」と「薬の副作用」両方の説明を受けた者の「満足」の割合は外来、入院ともに61.9%、61.8%と最も多く、次いで「薬の効能」、「薬の副作用」の順となっている。(図15、統計表25)

図15 説明内容別にみた薬の説明に対する満足度

平成11年10月

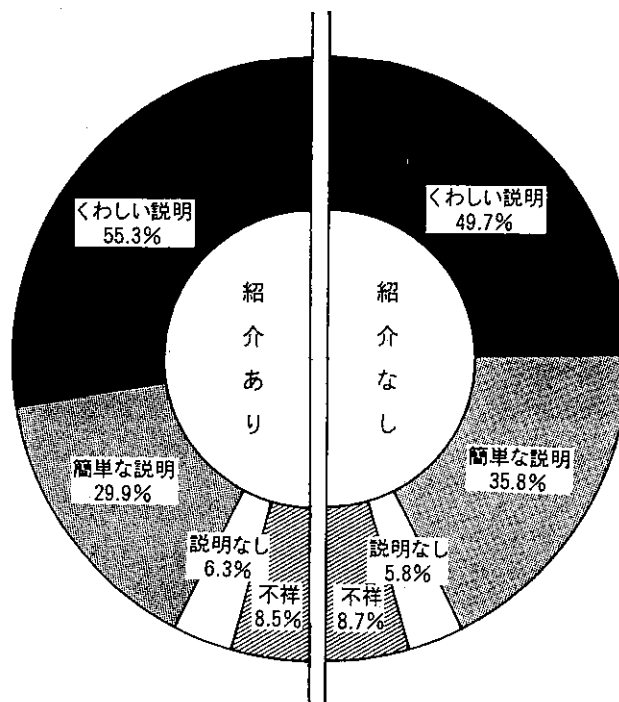


(4) 紹介の有無別にみた説明

外来患者の今回の病気についての説明の程度を紹介の有無別にみると、「くわしい説明を受けた」者は、「紹介あり」が「紹介なし」より多くなっている。(図 16, 統計表・関連集計 6)

図 16 外来患者数の紹介の有無にみた説明の程度

平成 11 年 10 月





## 7 カルテ開示の要望

### (1) カルテの内容を知りたい者

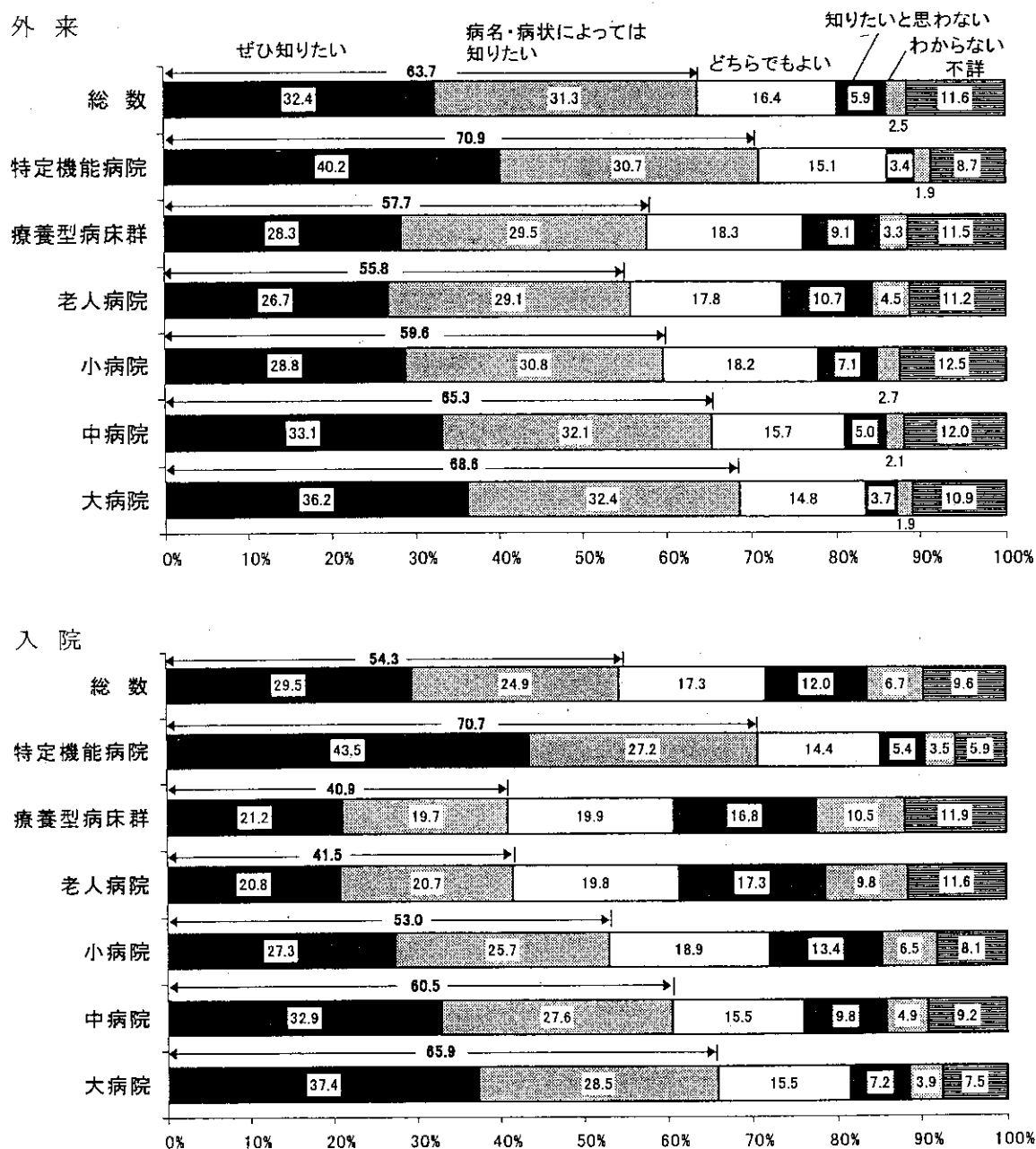
○ カルテの内容を知りたい者は、外来 63.7%、入院 54.3%

#### ① 病院の種類別

カルテの内容を「ぜひ知りたい」と「病名・病状によっては知りたい」を合わせた知りたい者は、外来では 63.7%、入院では 54.3%となっている。一方、「知りたいと思わない」者は、外来 5.9%、入院 12.0%となっている。

病院の種類別に「ぜひ知りたい」者を見ると、外来、入院ともに特定機能病院、大病院、中病院の順で割合が多くなっている。(図 17, 統計表 28)

図 17 病院の種類別にみたカルテの内容を知りたい者の割合 平成 11 年 10 月

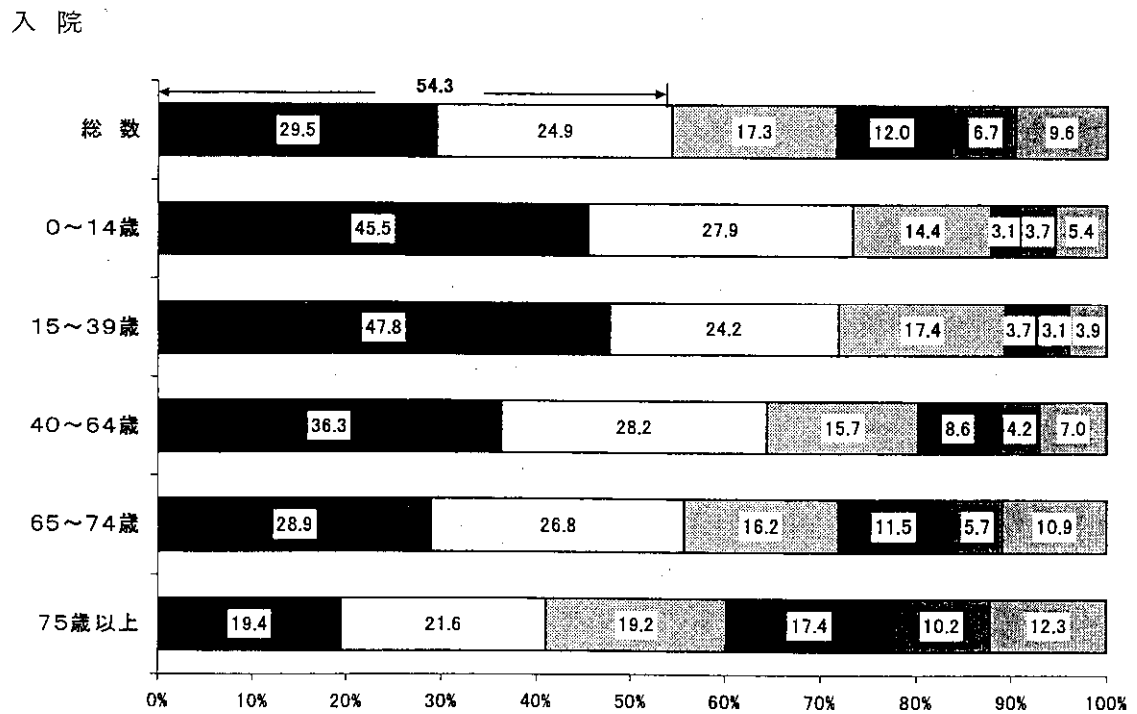
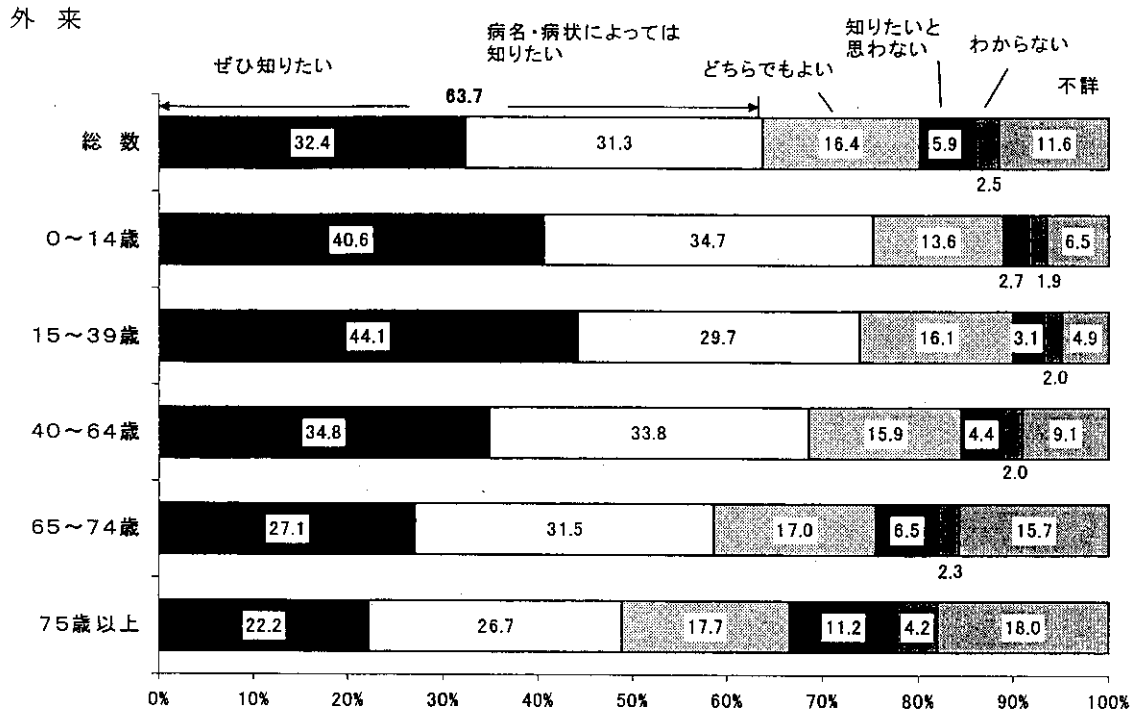


②年齢階級別

年齢階級別に「ぜひ知りたい」者を見ると、外来、入院ともに「15～39歳」がそれぞれ44.1%、47.8%と最も多く、年齢階級が高くなるほど「ぜひ知りたい」者が少なくなり、一方で「どちらでもよい」者及び「知りたくない」者が多くなっている。（図18，統計表28）

図18 年齢階級別にみたカルテの内容を知りたい者の割合

平成11年10月



(2) カルテの内容を知りたい理由

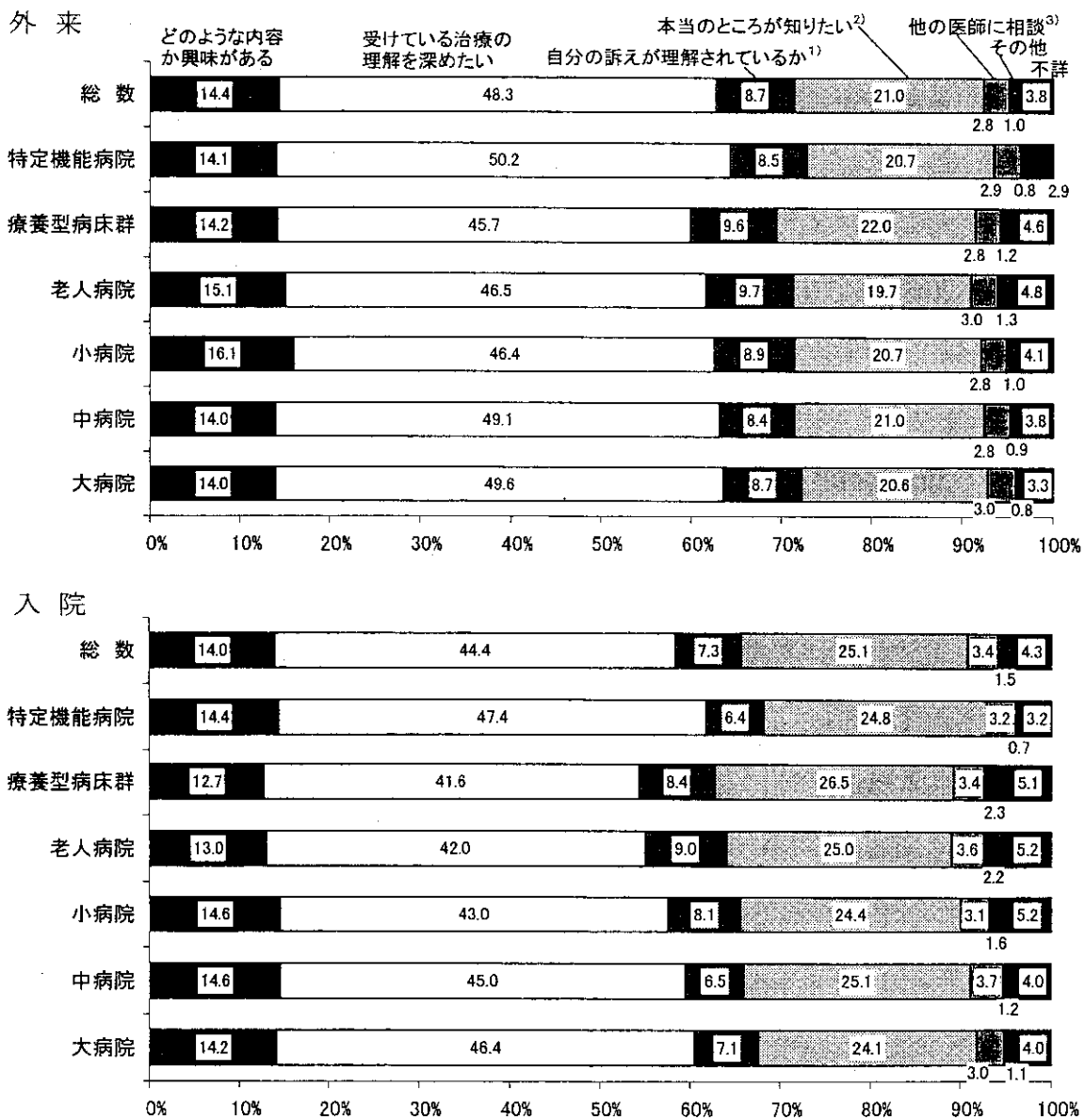
○ カルテの内容を知りたい理由は「受けている治療について理解を深めたい」が多い

①病院の種類別

カルテの内容を知りたい者について、その理由をみると、「受けている治療について理解を深めたい」が外来では48.3%、入院では44.4%と最も多く、次いで「病名・病状・治療内容など本当のところを知りたい」が多く、外来21.0%、入院25.1%となっている。

これを病院の種類別でみると、同様の傾向となっているが、外来の特定機能病院では「受けている治療について理解を深めたい」が5割以上となっている。(図19、統計表29)

図19 病院の種類別にみたカルテの内容を知りたい者の理由 平成11年10月



注:1)「自分の訴えが理解されているか」 → 「自分の訴えが十分理解されているか確認したいから」  
 2)「本当のところを知りたい」 → 「病名・病状・治療内容などについて本当のところを知りたいから」  
 3)「他の医師に相談」 → 「治療方針などについて他の医師に相談したり意見を聞きたいから」